



# 「杉浦茂—なんじゃらほい—の世界」展

2002年4月27日(土)～6月9日(日)



「猿飛佐助」 原画

- ◆休館日 月曜日(4月29日・5月6日は開館)、4月30日(火)・5月7日(水)
  - ◆開館時間 10:00～20:00(入館は19:30まで)
  - ◆主催 三鷹市美術ギャラリー
  - ◆協賛 筑摩書房
  - ◆観覧料 一般500円、学生(中・高・大)300円、65歳以上・小学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料
- ※この記事を切り抜いて展覧会にお持ちください。2人まで、一般入場料500円を400円に割引きます。

杉浦茂(すぎうらしげる)は、1908年東京本郷区湯島に生まれました。洋画を志し帝展(1930年)への入選を果たしますが、1932年「のらくろ」の作者田河水泡に入門、漫画家の道を歩き始めることとなります。

同年、東京朝日新聞紙上において「どうも近ごろ物騒でいけねえ」でデビュー、以来『少女倶楽部』『少年倶楽部』『新少年』などで児童向け漫画を描きます。戦後は『冒険ペンちゃん』(1948—1950)、『アップルジャム君』(1950—1954)など少年ヒーローが活躍する作品を描き、中でも忍術を得意とする主人公を描いた『猿飛佐助』(1954—1955)や『ドロンちび丸』(1955—1957)、『少年地雷也』(1956—1957)は当時子どもたちの間で大人気となりました。

本展では、1955年から逝去する2000年までのあいだ三鷹市井の頭に居住して制作活動を続けた杉浦茂の初の回顧展として、原画や掲載誌の展示、アトリエ再現などを通じ、今なお新鮮味を失わない杉浦茂の世界を多面的に紹介します。



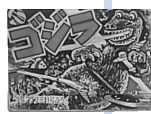
「その後のイエローマン」 原画



「八百八狸」



「少年探偵偵団」



「ゴジラ」



「猿飛天助」

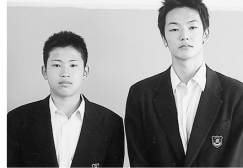
三鷹市美術ギャラリー  
MITAKA CITY GALLERY OF ART

JR三鷹駅前(南口)  
CORAL 5階 ☎79-0033  
http://mitaka.jpn.org

# 「世界」を体感!!



●イルンのスタジアムでの東京都選抜チーム ●渡辺さん(右)と、青木さん

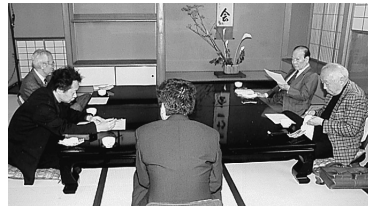


今回の遠征での経験を生かした一人の目標は「全国制覇」。また、将来は海外でプロ選手になりたいとのこと。目標とする選手は、渡辺さんはディエゴ・トリスタン(スペイン)、青木さんは小野伸二選手。未来の日本代表を目標としてがんばる。

第一中学校サッカー部の渡辺さんと青木さん(いずれも3年生)が、3月26日から4月4日までの10日間、東京都中学生選抜選手としてスペインへ遠征し、地元チームとの親善試合に出場しました。  
選抜チームは、パレンシア、イルン、マドリッドの各都府を渡り歩き、スペインリーグの名門レアル・マドリッドのジュニアなど、世界でも指折りの強豪チームと対戦しました。その試合の中で、身体能力や技術面の差はもちろぬ、サッカーに対する意識の差、精神力の差を特に見受けられた二人は感動したそうです。

# 第18回太宰治賞決定

## 小川内初枝さんの「緊縛」に



選考委員が一致して「レベルが高い」と評した今年の最終選考会

中から第18回(復) 活第4 回 太宰治賞が小川内初枝さん(顔写真)の「緊縛」に決まりました。今回の受賞作「緊縛」は、二人の既婚者と微妙な関係が続く30歳で一人暮らしの女性が、唯一の友人の自殺を機に心がむしばまれていき、頼まれて面倒をみていた妹の服に対して最後の場面、意外な行動をとるという作品で、選考委員の吉村さん「骨格ができていて、これをステップに、作者がこれから化ける可能性がある」と評価しました。受賞した小川内さんは、大阪府堺市出身の35歳。大阪女子大学国文学



小川内初枝さん(顔写真)

科を卒業し、広告 出版社など数回勤め先を変えながら、30歳過ぎから小説(らしきもの)を書くたのしみを感じたといひます。受賞の知らせを受け「信じられない。光栄です」と涙声で語っていました。  
授賞式は5月23日(日)午後6時から、東京會館(千代田区)で行われ、正賞の記念品と副賞百円が贈られます。  
受賞者は、太宰治の「櫻桃忌」にちなんで、6月22日(日)に三鷹市芸術文化センターで行われる「太宰を聴く」で太宰治朗読会々々の中でご紹介する予定です。  
◆第18回太宰治賞最終候補作品  
小川内初枝「緊縛」  
岡本 徹三「根府川へ」  
鈴木 智之「おかしな話」  
◆コミニティ文化室(内線)2515

# チケットインフォメーション

三鷹市芸術文化振興財団  
(三鷹市芸術文化センター内)  
☎47-5122  
http://mitaka.jpn.org/

## チケットのお求め方法

- 電話予約 芸術文化センター ☎47-5122
  - 窓口販売 芸術文化センター／三鷹市美術ギャラリー／三鷹市公会堂
  - 販売時間・休館日 10:00～19:00 月曜日休館
  - プレイガイド チケットぴあ ☎03-5237-9999
- ★日の公演には記託サービスがあります。公演日の2週間前のお申し込みまで、電話で芸術文化センターへお申し込みください。料金500円/対象：1歳半～未就学児/定員10人

## 友の会MARCL (マークル)

財団主催の全公演のチケットが1割引(割引は2枚まで)で購入でき、優先予約日があるので、よりよい席をお楽しみいただけます。また、発売日より前に情報誌を送りますので、公演情報を漏れなく知ることができます。  
年会費は2,000円です。くわしくは芸術文化センター ☎47-5122へ、芸術文化センター星のホール

## 芸術文化センター星のホール

### ★ロックシステム公演

| ★お弁当  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 5月    | 18(土) | 19(日) | 20(月) | 21(火) | 22(水) | 23(木) | 24(金) | 25(土) | 26(日) |
| 14:00 |       | ★     |       |       |       |       |       |       | ●     |
| 15:00 | ★     |       |       | 休演日   | 休演日   | 休演日   |       |       |       |
| 19:00 | ●     |       |       |       |       |       |       | ●     |       |
| 19:15 |       |       |       |       |       |       | ●     | ●     |       |

★記託サービスあり

5月18日(土)～26日(日) 全8回公演  
全席指定/前売:会員=3,400  
一般=3,800 当日:会員=3,600  
一般=4,000  
作・演出・出演/わかさぎふ、  
出演/生田朗子、千田訓子、ゴンク  
桑田、及川直紀、朝霧大介、橋田雄  
一喜  
吉き良き時代の大阪を舞台に、寄  
席小屋の芸人と囃家の卵の2人目  
を通してみた「芸人の格とお弁当の豪  
華さ」。駆け出しの彼らも認められ  
ようになり、おかずの多いお弁当  
にありついていくが…。普通の人が  
の暮らしを面白おかしく描く「お弁  
当」に込められた思い。

## 芸術文化センター風のホール

### ★ケマル・ゲキチ ピアノ・リサイタル

～オール・ショパン・プログラム～  
7月6日(日)18:30開演  
全席指定/会員・三鷹市内在住在勤の方=2,000 一般=2,500 学生=1,900  
強烈な個性と確かなテクニック、CD「栄光のショパンコンクール第4集」にもマズラの演奏でその名をとどめる鬼才、ケマル・ゲキチのショパンに今期待ください。

### <同日開催>

一般公募によるショパン・ピアノ作品リレー演奏会  
ショパンを弾こう4  
13:00開演(16:30終演予定)  
入場無料  
ゲストのケマル・ゲキチさんによる演奏もあります。  
「演奏者募集」  
応募条件:ショパンのピアノ作品を

演奏すること。1人10分以内・2曲以内  
応募方法:往復はがきに、住所・氏名・年齢・職業(または学校名と学年)・電話番号・ピアノ歴・演奏希望曲目・予想演奏時間を明記し、「〒181-0012上連雀6-12-14三鷹市芸術文化振興財団事務局『ショパンを弾こう』係」へ申し込む。  
応募期日:5月24日(日)必着  
※応募者多数の場合は抽選(6月上旬に結果をお知らせします)。

### ★韓国スーパー・パーカッション・グループ PURI

5月25日(日)16:00開演  
全席指定/会員=2,700 一般=3,000  
出演/元一、金雄植、南相一、鄭在日  
朝鮮半島の伝統的なリズムに世界各地のリズムを取り入れ、民族楽器からドラム缶やオリジナル太鼓などユニークな楽器にヴァリエーションを加えた韓国の若手グループ「PURI」のライブをお楽しみください。